

**令和5年度 宣言企業におけるテレワーク実態調査  
(第2回目)**

**2024年3月  
東京都産業労働局**

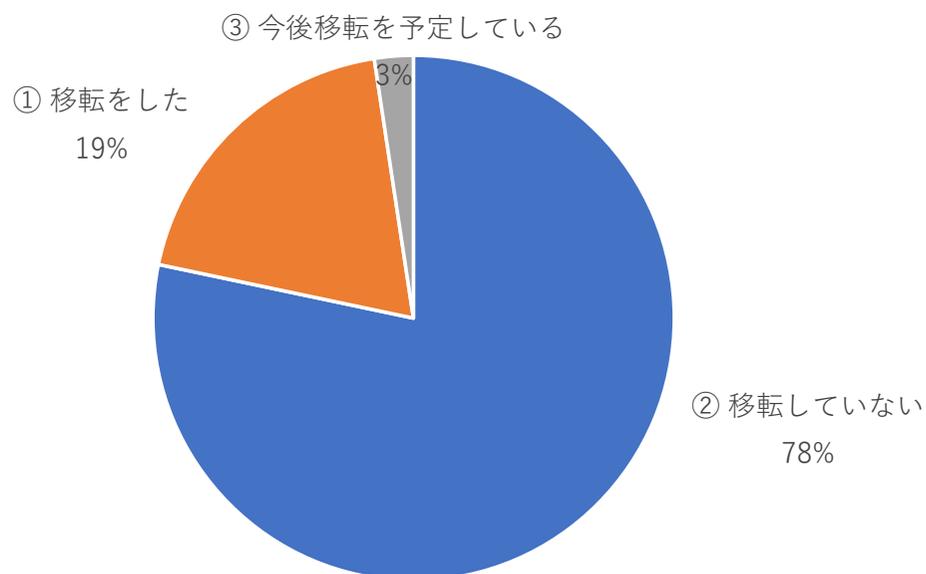
## ■アンケート実施内容

- ・期間：2023年10月27日～11月30日
- ・回答数：290件（第一回は303件）

### 【オフィス整備について】

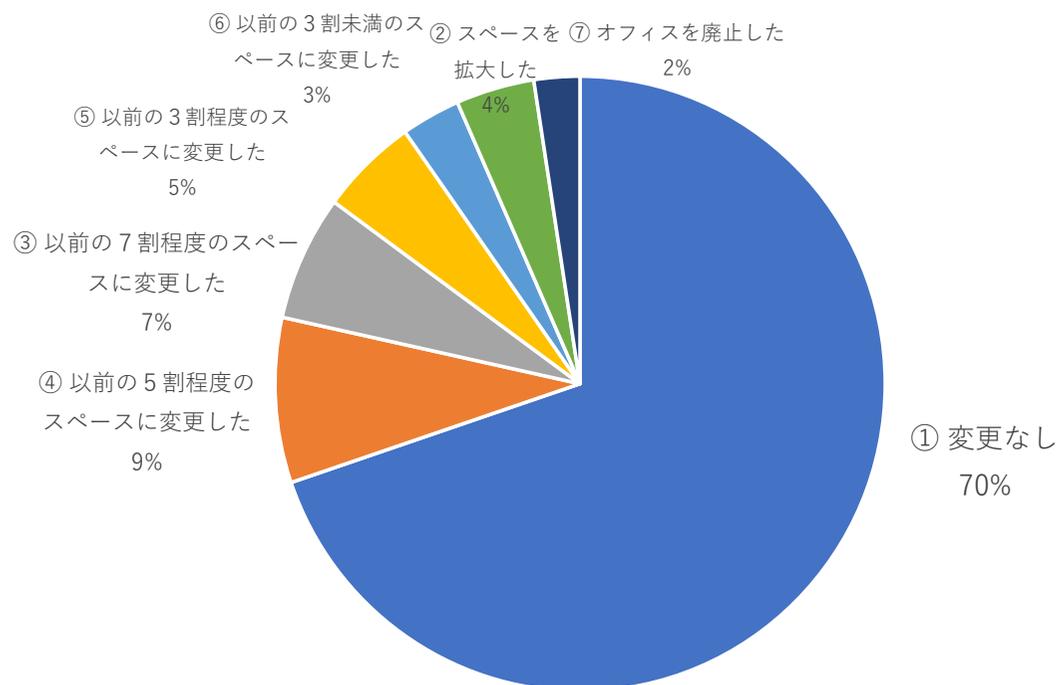
1 テレワークの実施に伴い、御社ではオフィスの移転をしましたか？ n=290

テレワーク実施に伴い移転済みまたは予定をしている企業は22%。株式会社月間総務による「全国の総務担当者への調査」（n=224）によるとオフィス移転の予定がある企業は16.1%であり、テレワーク推進リーダー企業がより多くテレワーク実施に伴いオフィスの移転を進めている。



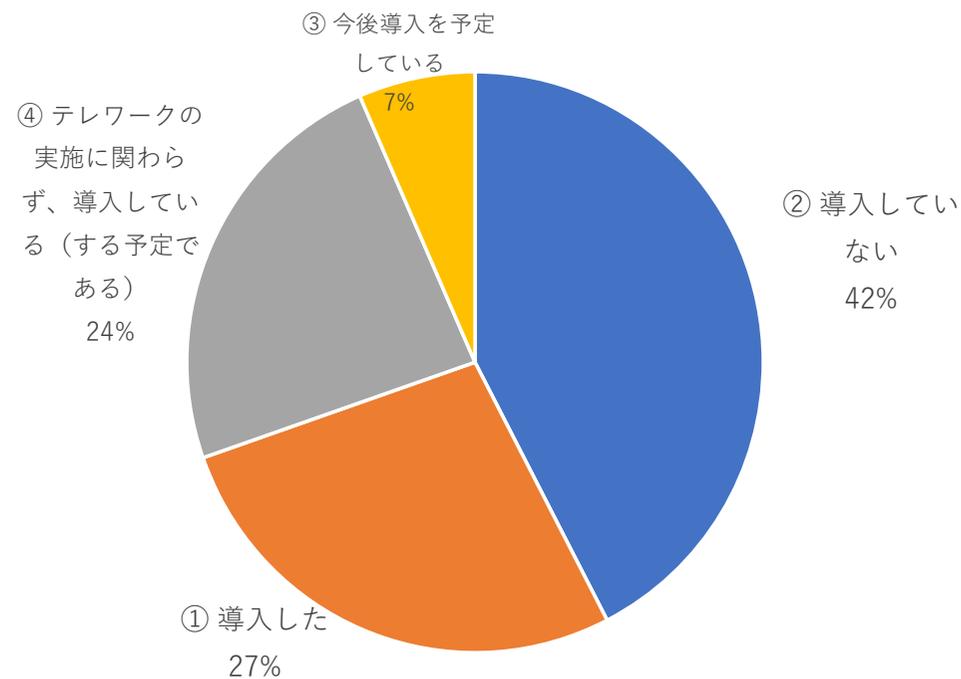
## 2 テレワークの実施に伴い、御社ではオフィススペースの見直しをしましたか？ n=290

オフィススペースを見直した企業が30%。テレワーク実施に伴い多くの企業がオフィススペースを見直している。見直しにあたってはコクヨやオカムラ、イナバなどでオフィスとテレワークとの融合を進めるため、コミュニケーションスペースやWeb会議スペースを作っている事例があり、推進リーダー企業もオフィススペースを見直し、ハイブリットワークに適したオフィス環境への変更を進めていることが伺える。



### 3 テレワークの実施に伴い、御社では座席のフリーアドレスを導入しましたか？ n=290

テレワークの実施に伴いフリーアドレスの導入または導入を予定している企業が34%。テレワークの活用により会社の固定席は不要になり、オフィススペースの効率的な利用やコミュニケーション活性化、部門間の交流を重視していることが伺える。



4 テレワークの実施に関連して、オフィス整備について工夫していることなど独自の取組を教えてください。（自由記述・任意）

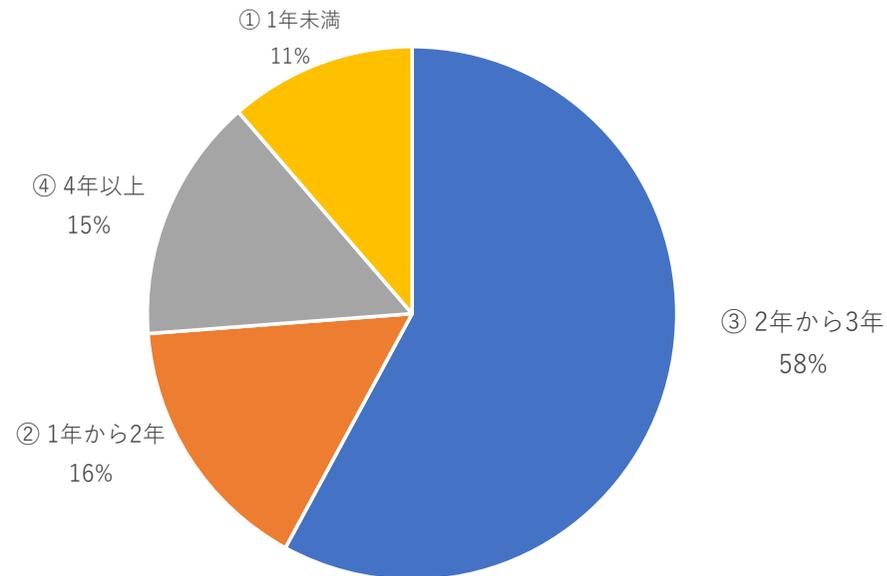
（主な内容）

- ・インターネット環境の安定化（WEB会議が増えたから）。オフィスの入口鍵を変更し管理はNET管理で暗証番号等で入出できるようにした。
- ・オープンスペースを拡充し、入社時にコミュニケーションがはかり易いレイアウトにした。
- ・オフィスに常設していたPC等を廃棄し、全社員ノートPC貸与へ。
- ・オフィスのモニターを減らし、在宅へ貸与。
- ・シェアオフィスとの契約によりテレワークによる勤務を推進。
- ・外部とのWEB会議が増えたので、社内に個人ブースを購入した。
- ・レンタルオフィスへの移転、代表電話の取次ぎサービスの利用、みんなにでんわ転送サービス（個人の携帯から取引先に電話した場合に、その折り返しが代表電話に繋がるサービス）など。

## 【テレワークの実施期間とモチベーションへの影響について】

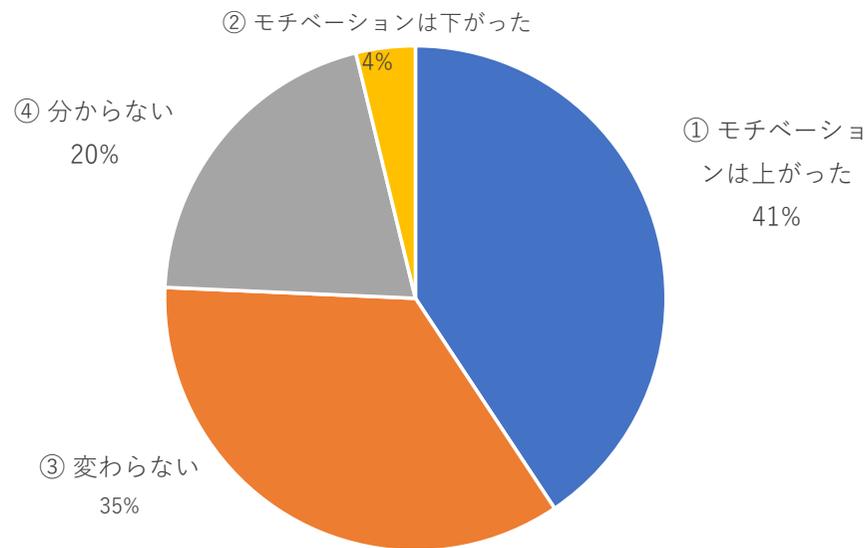
5 テレワークを実施している期間はどれくらいになりますか？ n=290

9割近くの企業が3年未満であり、コロナをきっかけにテレワークを導入した企業がほとんどであると想定される。



## 6 テレワークの実施により社員のモチベーションは変化しましたか？ n=290

約4割の企業でモチベーションが上がったと答えており、テレワークが社員のモチベーション向上に効果があることを示している。リクルートの「働くモチベーションに関する調査（n=2213）」によると、テレワーク実施後の働くモチベーションが非常に高い、やや高いと回答した人は25.9%であり、それと比較すると推進リーダー企業のモチベーションは非常に高い。



7 テレワーク実施の際のモチベーション維持又は向上のために、工夫している独自の取組を教えてください。（自由記述・任意）

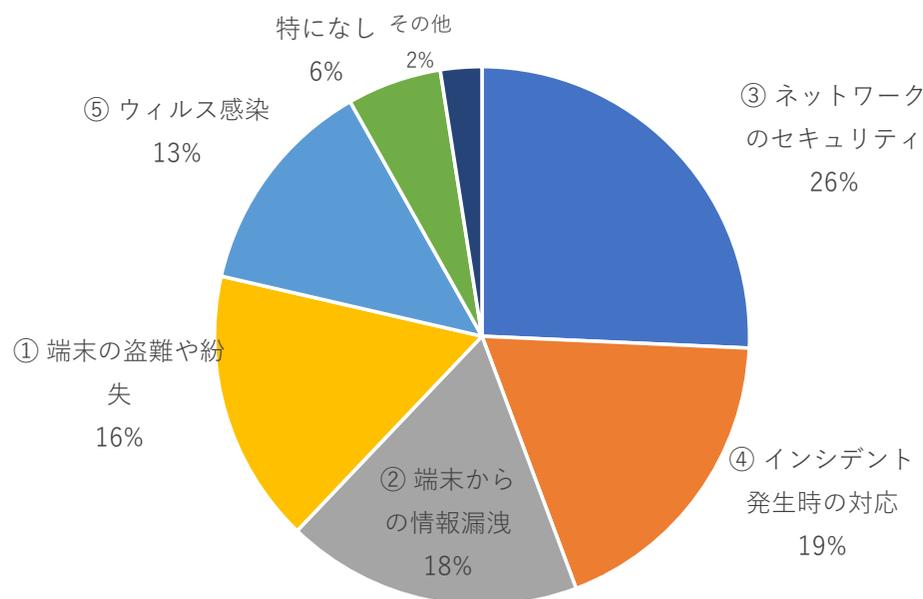
（主な内容）

- ・主にパートの方にテレワークでの作業をしていただいています。お子様がいらっしゃる方など、できる限り自由な働き方をさせていただけている点、入社している社員と変わらない福利厚生でモチベーションを保っていただいています。
- ・Slackの導入・シャッフルランチの活用・コミュニケーションアップのための研修。
- ・コミュニケーションルールの整備全社プロジェクトで、接点を増やす社員同士の相互理解を促すPJを発足している。
- ・自身が関わっているプロジェクトの人以外との交流がないため、情報交換や相談なんかもできるように、毎週1回ランダムにグループを作り、雑談タイムを取っています。
- ・ベルチップ広場をSlack上で作成し、遠くにいるひとにでも、社内みんなが参加する広場で感謝の気持ちや、褒め合う制度設計を行っています。

## 【セキュリティについて】

### 8 テレワークにおけるセキュリティでの心配事がありますか？ n=290

実物があるものより目に見えないものを心配する傾向にある。また、心配事が分散しており何から優先的に対応しなくてはいけないのかがわからない可能性が高い。対策の優先順位をINPUTする必要があり、特にインシデント発生時の対応は最低限準備する必要がある。



9 問8で選択した心配事を具体的に教えてください。（自由記述・任意）

（主な内容）

- ・個人のネット環境に依存しているため、ネットワークのセキュリティが心配です。
- ・インシデントが発生した場合にそれをすぐに改善できる個々人のスキル不足や全体に対しての対応マニュアル等がない。
- ・ウィルスの進化に対応できているか心配。セキュリティを強化するとテレワーク用のアプリがウィルス扱いになってしまい動かなくなるのでどの程度のセキュリティ効果を付加すれば良いか難しい。
- ・ウイルス感染、情報の流失。
- ・ISMSを利用し社内委員会を発足。実際のインシデントの共有やセキュリティウェアの導入、メール誤送信にならないためのソフト導入等をしている。
- ・ランサムウェアなどの巧妙な侵入の防御策。対応できる人材、人員に限られるため外部のサービスを利用することにしています。